

運輸安全マネジメント評価の実施に係る基本的な方針（案）の概要

I 改訂の趣旨

運輸安全マネジメント制度については、平成18年10月の導入以降、運輸安全マネジメント評価の実施をはじめ、各種施策に取り組んできたことにより、運輸事業者の間で概ね定着し、制度導入による一定の効果が現れてきている。一方、制度施行後10年を経て、未だ達成できていない課題、社会環境の変化等により新たに生じた課題もある。

このような状況を踏まえ、運輸安全マネジメント制度の今後のあり方を検討するため、運輸審議会運輸安全確保部会において、平成28年12月から平成29年3月までに計4回の審議を行い、とりまとめを行った。

今回、当該とりまとめの趣旨を踏まえ、「安全管理規程に係る報徴収又は立入検査の実施に係る基本的な方針」の全面的な改訂を行い、今後、その新たな基本方針に基づき運輸安全マネジメント評価を実施する。

II 主な内容

1. 基本的な考え方

(1) について

- ・ 運輸安全マネジメント制度の創設の経緯
- ・ 当該方針の位置づけ

(2) について

- ・ 運輸安全マネジメント制度の実施状況
- ・ 今後の制度の課題として、①制度の適用事業者の拡大、②中小規模事業者の取組促進、③努力義務事業者に対するインセンティブ、④自然災害、テロ、感染症等への対応を列記

(3) について

- ・ 軽井沢スキーバスを契機とした貸切バス事業者への安全性確保の社会的要請の高まりを受け、運輸安全マネジメント評価を重点的に実施

2. 今後5年間の運輸安全マネジメント評価の実施に関する視点

(1) 貸切バス事業者に対する運輸安全マネジメント評価の重点的实施について

- ・ 今後5年間を途に、国土交通本省において必要な体制を整備しつつ、全ての貸切バス事業者に対する運輸安全マネジメント評価を実施

(2) 中小規模事業者への対応について

- ・従来のガイドラインの内容とのギャップや要員の限界等の理由から運輸安全マネジメント評価の実施を難しいと感じる中小規模事業者が存在
- ・中小規模事業者向けのガイドラインを作成

(3) 運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドラインの更新について

- ・高齢化や輸送施設等の老朽化、自然災害、テロ、感染症等の今日的な課題や事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用や内部監査など更なる向上が必要な事項について、ガイドラインの見直しを図る

(4) 安全統括管理者の活動の支援について

- ・国土交通省と安全統括管理者との日常的なコミュニケーションの活性化（オンライン相談）
- ・安全統括管理者同士の情報交流の場の創設
- ・安全統括管理者を通じた確認（安全統括管理者ヒアリング）により、運輸安全マネジメント評価実施の必要性の有無を見定める。

(5) 運輸安全マネジメント評価実施体制の強化について

- ・運輸安全調査官の技量向上のため、外部機関との連携等による人材育成方策の強化やデータベースの作成等評価基盤を強化

3. 運輸安全マネジメント評価実施方針

(1) 運輸安全マネジメント評価における重点確認事項について

- ① 経営管理部門の理解及び関与
- ② PDCAサイクルが機能しているか、CAから次のPDへつながっているか
- ③ 「事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用」「内部監査」の実施状況
- ④ 過去に受けた行政処分等を踏まえた取組状況

(2) 運輸安全マネジメント評価の実施の方法について

- ・関係法令、本方針、実施要領等に基づき運輸安全マネジメント評価を実施
- ・経営管理部門へのインタビューと書類確認を中心に実施
- ・運輸事業者の取組事例の提供等運輸事業者の行動に結びつく助言
- ・保安監査部局との連携を通じ、当該事業者の取組について総合的に把握・分析

(3) 運輸安全マネジメント評価の実施方法等の見直し及び改善について

- ・評価の実施方法等について継続的な見直し改善を実施、運輸審議会に状況報告
- ・制度の更なる充実強化

(4) 運輸安全マネジメント評価の結果の取り扱いについて

- ・ 当該運輸事業者に対する結果の説明と経営トップとの認識の共有
- ・ 毎年度全体概要をとりまとめ、運輸審議会に定期的に報告し、公表

(5) 運輸安全マネジメント評価の実施計画

- ・ 貸切バス事業者について、年間320事業者実施
- ・ その他の事業者について、年間90から110事業者実施

4. その他

(1) 平成29年10月1日より適用

(2) 本方針は、国土交通本省評価に適用

(3) 緊急に対応が必要な場合等適時適切な運輸安全マネジメント評価の実施

(4) 情報通信分野の技術革新を活用するための検討の実施

(5) 施行後5年経過時点で本方針の見直しを検討